【新 Quick　Master　政治学［第６版］　訂正表】2018 年 6 月 11 日現在

ページ	タイトル	行数	誤	正	掲載日
475	ロールズの正議論	肢５の解説	(a)社会的・経済的資源の獲得に有利な職業や地位につくことができる可能性が「公正な機会の均等という条件の下で，すべての人に開かれた」ものであること（公正な機会均等原理）と，（b）不平等の存在が，社会内の「最も恵まれない人々の最大の利益となる」こと（格差原理），である。	(a) 不平等の存在が，社会内の「最も恵まれない人々の最大の利益となる」こと（格差原理）と，（b）社会的・経済的資源の獲得に有利な職業や地位につくことができる可能性が「公正な機会の均等という条件の下で，すべての人に開かれた」ものであること（公正な機会均等原理），である。	2018/6/18

※「掲載日」は，上掲訂正情報がＬＥＣホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei)に掲載された日付です。